

誓いの言葉

本日は、二十歳という節目の年を迎えた私たちのために、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。また、上田市教育長、酒井秀樹様をはじめ、開催にあたりご尽力してくださいました全ての皆様に出席者を代表して心より感謝申し上げます。

こうして無事にこの日を迎えることができたのは、深い愛情を持って育ててくれた家族や、いつも優しく時には厳しくご指導いただきました先生方、私たちを温かく見守っていただきました地域の皆様のおかげであることを深く感謝し、お礼申し上げます。

現在、私たちは、勉学に励んでいる人、既に社会人として仕事に取り組んでいる人、各々が夢や目標に向かって、それぞれの環境で毎日を過ごしています。

私は、地元の専門学校で簿記やパソコンの知識を学んでいます。また、将来の目標として事務職を志し、資格取得を目指して、勉強に励み、その結果二年間で10以上の資格を取得することができました。諦めそうになったこともありましたが、挑戦を続けたことで多くの知識を得ることができたと感じています。

4月からは念願の事務職に就職が決まっており、学生時代に身につけた資格や知識を活かし、少しでも社会に貢献していきたいと思えます。

本日、大人としてのスタートラインに立ち、私たちは歩み出しますが、この先、もしかしたら失敗することや自分の思い通りにいかないこと、悩むこともあるかもしれません。これまで私は、そうした時には信頼できる友人や家族に支えられ、助けてもらいました。そのおかげで困難を乗り越えられたと感じています。二十歳を迎えた今、今度は私たちが互いに思いやり、支え合い、悩んでいる人がいたら迷わず手を差し伸べられる人になりたいと考えています。

最後に、ここに集まった私たちが、日々感謝や謙虚な気持ちを持ち続け、どんな困難にも負けず、それぞれの道を進み、よりよい未来を切り拓いていくことを宣言し、誓いの言葉とします。

令和7年1月12日

上田文化会館会場

(第一・第二・第三中学校区域)

成人代表 丸山彩音